

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原子力災害避難計画と 防災訓練の検証は	昨年の9月議会において、本町の避難計画の進捗状況や、放射能拡散シミュレーションの活用等質問したわけですが、あれから半年が経ちます。 その後UPZ（30 km圏）を含めた7市町での避難計画策定がだいぶ進んでいるとのことですが、それらを踏まえながら、本町での現状はどうなっているのか。 （1） 9月議会で答弁したPAZ圏内（5 km圏）の個別調査、避難の手段方法等に関するアンケートの結果はどうになりましたか。 （2） 国に対してスピーディ（緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム）の活用を要望しているとのことですが、その後の国の動きは。 今後も必要性を訴えていくべきと考えますが。 （3） 10月30日実施の防災訓練を見学しましたが、前年度より縮小されたように見受けられました。その検証は。 （質問の相手：町長・担当課長）

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 地域支援事業（新しい総合事業）の実施に向けて	介護保険制度の改正により、要支援者の介護サービスが市町村の新総合事業として移行することになります。本町では平成 29 年 4 月からの実施として
	います。
	実施まであと 1 年余りとなり、いよいよ実施に向けての本格的な運営方針の策定にとりかかることになります。
	そこで伺います。
	(1) NPO 法人や住民ボランティアの活用も含めての新総合事業の実施とのことですが、現在の状況はどうなっていますか。
	(2) これまで同様に利用者本人の意向が尊重され、専門職による専門的サービス、多様な生活支援サービスが適切に保障される事業として策定、実施すべきと考えますが。
	(質問の相手：町長・担当課長)
3 不妊治療へ町独自の支援を	本町は、人口減少率が県下一という残念な状況にあり、高齢者福祉施策とともに、若者定住支援策、子育て支援策が喫緊の課題です。
	住民からの要望として、不妊治療への補助をして

質問者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	ほしいとの声が聞かれます。子どもたちの笑顔あふれる女川町であるためにも、子どもを生み、育てやすい環境づくりがどうしても必要です。そこで伺います。
	(1) 不妊治療に関する相談はありますか。
	(2) 国の制度の他、石巻市を含めた県内 13 市町では独自の不妊治療費助成事業を行っています
	が、ぜひ本町でも検討すべきではないですか。
	(質問の相手：町長・担当課長)